

令和2年 医師会立  
助産師・看護師・准看護師学校養成所  
調査

令和2年5月実施  
公益社団法人 日本医師会

# 目次

調査概要	1
令和2年度 調査結果の概要	
<1> 令和2年度入学状況	2
<2> 令和元年度卒業状況	6
入学・卒業状況の経年変化	
I 学校数の推移	8
II 入学状況の推移	9
III 倍率の推移	13
IV 入学率の推移	14
V 定員充足率の推移	15
VI 男子生徒率の推移	16
VII 医療機関就労生徒率の推移	17
VIII 最終学歴の推移	18
IX 卒業後の進路	21
X 卒業後進路の推移	22
まとめ	26
参考 看護系大学、看護師・准看護師養成所の入学状況の推移	

## 調査目的

医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所における入学・卒業状況の実態把握

## 調査概要

調査方法	質問紙郵送法
調査対象	医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所
調査地域	全国
有効サンプル数	324校（*各年毎に入学者もしくは卒業者のあった学校養成所を調査対象としている）
調査実施時期	令和2年5月
調査内容	医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所における入学・卒業状況及び運営状況等

## 学校養成所数(課程数)

○准看護師課程	165 校			
	*令和2年度募集停止	5 校		
	*令和2年3月閉校	6 校	計	176 校
○看護師2年課程	68 校		(うち、令和2年4月新設 1 校)	
	*令和2年度募集停止	3 校		
	*令和2年3月閉校	1 校	計	72 校
○看護師3年課程	69 校		(うち、令和2年4月新設 1 校)	
	*令和2年度募集停止	2 校		
	*令和2年3月閉校	0 校	計	71 校
○助産師課程	5 校			
	*令和2年度募集停止	0 校		
	*令和2年3月閉校	0 校	計	5 校

## 令和2年度 調査結果の概要

### <1>令和2年度入学状況

#### 1. 各項目の総数

(人)

	定員	応募者	受験者	合格者	入学者
准看護師課程	7,383	8,184	7,822	6,354	5,642
（うち男子）		(1,567)	(1,490)	(1,125)	(1,008)
看護師2年課程	2,831	2,624	2,582	2,376	2,216
（うち男子）		(597)	(589)	(529)	(494)
看護師3年課程	3,588	7,751	7,352	4,424	3,495
（うち男子）		(1,317)	(1,246)	(549)	(459)
助産師課程	109	320	301	88	84

(人)

	入学者の最終学歴						医療機関 就労生徒
	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	
		高校中退					
准看護師課程	455	285	1,557	2,810	385	435	2,450
（うち男子）	(44)	(26)	(333)	(471)	(25)	(135)	-
入学者に占める割合	8.1%	5.1%	27.6%	49.8%	6.8%	7.7%	43.4%
看護師2年課程	17	5	197	1,740	107	155	-
（うち男子）	(2)	(0)	(49)	(373)	(8)	(62)	-
入学者に占める割合	0.8%	0.2%	8.9%	78.5%	4.8%	7.0%	-
看護師3年課程	0	0	2,680	545	82	188	-
（うち男子）	(0)	(0)	(305)	(107)	(4)	(43)	-
入学者に占める割合	0.0%	0.0%	76.7%	15.6%	2.3%	5.4%	-
助産師課程	0	0	0	46	15	23	-
入学者に占める割合	0.0%	0.0%	0.0%	54.8%	17.9%	27.4%	-

※1 「医療機関就労生徒」とは、新入生のうち医療機関で働きながら学ぶ生徒、あるいは医療機関で働きながら学ぶことを希望する生徒を指す。

※2 他の専門学校卒業生は「高校既卒」として集計した。

## 令和2年度 調査結果の概要

### 2. 倍率(応募者/定員)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
0.8倍未満	45	(27.3%)	19	(28.4%)	1	(1.4%)	0	(0.0%)
1.0倍未満	24	(14.5%)	22	(32.8%)	2	(2.9%)	0	(0.0%)
1.2倍未満	29	(17.6%)	12	(17.9%)	4	(5.8%)	0	(0.0%)
1.5倍未満	35	(21.2%)	13	(19.4%)	11	(15.9%)	0	(0.0%)
2.0倍未満	25	(15.2%)	1	(1.5%)	14	(20.3%)	1	(20.0%)
2.5倍未満	4	(2.4%)	0	(0.0%)	15	(21.7%)	0	(0.0%)
3.0倍未満	2	(1.2%)	0	(0.0%)	13	(18.8%)	2	(40.0%)
4.0倍未満	1	(0.6%)	0	(0.0%)	7	(10.1%)	1	(20.0%)
5.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	2	(2.9%)	1	(20.0%)
6.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
6.0倍以上	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
合計	165	(100.0%)	67	(100.0%)	69	(100.0%)	5	(100.0%)
最高倍率	3.1 倍		2.0 倍		4.7 倍		4.6 倍	
最低倍率	0.3 倍		0.2 倍		0.7 倍		2.0 倍	
平均	1.1 倍		0.9 倍		2.1 倍		3.0 倍	

### 3. 入学率(入学者/合格者)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
50%未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(4.3%)	0	(0.0%)
60%未満	1	(0.6%)	1	(1.5%)	2	(2.9%)	0	(0.0%)
70%未満	7	(4.2%)	1	(1.5%)	7	(10.1%)	0	(0.0%)
80%未満	20	(12.1%)	3	(4.5%)	14	(20.3%)	0	(0.0%)
90%未満	52	(31.5%)	10	(14.9%)	27	(39.1%)	1	(20.0%)
100%未満	56	(33.9%)	32	(47.8%)	14	(20.3%)	1	(20.0%)
100%	29	(17.6%)	20	(29.9%)	2	(2.9%)	3	(60.0%)
合計	165	(100.0%)	67	(100.0%)	69	(100.0%)	5	(100.0%)
最高率	100.0 %		100.0 %		100.0 %		100.0 %	
最低率	59.6 %		56.1 %		44.4 %		87.0 %	
平均	88.8 %		93.4 %		80.4 %		96.1 %	

## 令和2年度 調査結果の概要

### 4. 定員充足率(入学者/定員)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
50%未満	26	(15.8%)	6	(9.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
60%未満	23	(13.9%)	8	(11.9%)	2	(2.9%)	1	(20.0%)
70%未満	16	(9.7%)	8	(11.9%)	2	(2.9%)	0	(0.0%)
80%未満	17	(10.3%)	11	(16.4%)	5	(7.2%)	1	(20.0%)
90%未満	20	(12.1%)	12	(17.9%)	5	(7.2%)	0	(0.0%)
100%未満	20	(12.1%)	6	(9.0%)	11	(15.9%)	0	(0.0%)
100%	17	(10.3%)	6	(9.0%)	10	(14.5%)	3	(60.0%)
100%以上	26	(15.8%)	10	(14.9%)	34	(49.3%)	0	(0.0%)
合計	165	(100.0%)	67	(100.0%)	69	(100.0%)	5	(100.0%)
最高率	125.0 %		117.5 %		125.0 %		100.0 %	
最低率	20.0 %		21.6 %		52.5 %		52.5 %	
平均	76.2 %		78.8 %		97.7 %		84.5 %	

### 5. 男子生徒率(男子生徒数/入学者)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
0%	10	(6.1%)	2	(3.0%)	3	(4.3%)	-	-
10%未満	22	(13.3%)	4	(6.0%)	20	(29.0%)	-	-
20%未満	58	(35.2%)	19	(28.4%)	29	(42.0%)	-	-
30%未満	51	(30.9%)	27	(40.3%)	15	(21.7%)	-	-
40%未満	13	(7.9%)	12	(17.9%)	2	(2.9%)	-	-
40%以上	11	(6.7%)	3	(4.5%)	0	(0.0%)	-	-
合計	165	(100.0%)	67	(100.0%)	69	(100.0%)	-	-
最高率	71.4 %		63.6 %		34.5 %		-	
最低率	0.0 %		0.0 %		0.0 %		-	
平均	19.0 %		22.8 %		13.8 %		-	

6. 医療機関就労生徒率(医療機関就労生徒/入学者)

(学校数)

	准看護師課程	
0%	17	(10.3%)
50%未満	76	(46.1%)
60%未満	21	(12.7%)
70%未満	20	(12.1%)
80%未満	21	(12.7%)
90%未満	5	(3.0%)
100%未満	3	(1.8%)
100%	2	(1.2%)
合計	165	(100.0%)
最高率	100.0 %	
最低率	0.0 %	
平均	43.5 %	

## 令和2年度 調査結果の概要

### <2>令和元年度卒業状況

#### 1. 卒業後の進路

(人)

令和元年度	卒業者数	看護職員として就業						進学				その他			
		医師会(管内)就業		医師会(管外)就業		県外就業		医療機関に就業中							
准看護師課程	5,679	2,690	(47.4%)	1,560	(27.5%)	830	(14.6%)	300	(5.3%)	2,491	(43.9%)	1,462	(25.7%)	498	(8.8%)
看護師2年課程	2,531	2,395	(94.6%)	1,284	(50.7%)	720	(28.4%)	391	(15.4%)	26	(1.0%)	2	(0.1%)	110	(4.3%)
看護師3年課程	3,139	2,940	(93.7%)	1,692	(53.9%)	881	(28.1%)	367	(11.7%)	58	(1.8%)	0	(0.0%)	141	(4.5%)
助産師課程	81	78	(96.3%)	35	(43.2%)	19	(23.5%)	24	(29.6%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	3	(3.7%)

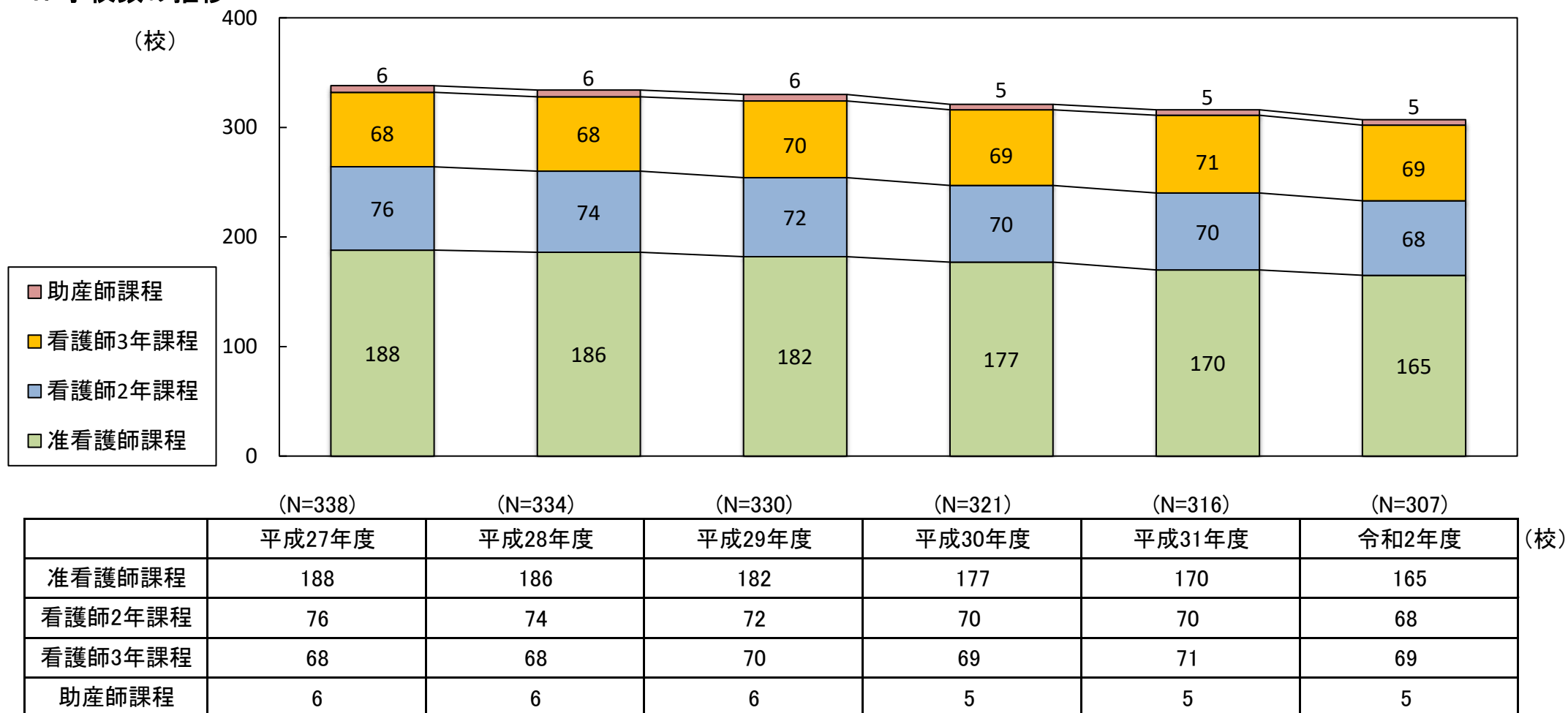


## 入学・卒業状況の経年変化

## I. 学校数の推移

学校数の推移を見ると、平成27年度と比べ総計31校減であった。特に准看護師課程、看護師2年課程は大幅に減少しており、平成27年度と比べて、今年度は、准看護師課程23校減、看護師2年課程8校減であった。看護師3年課程、助産師課程は、ほぼ横ばいであった。

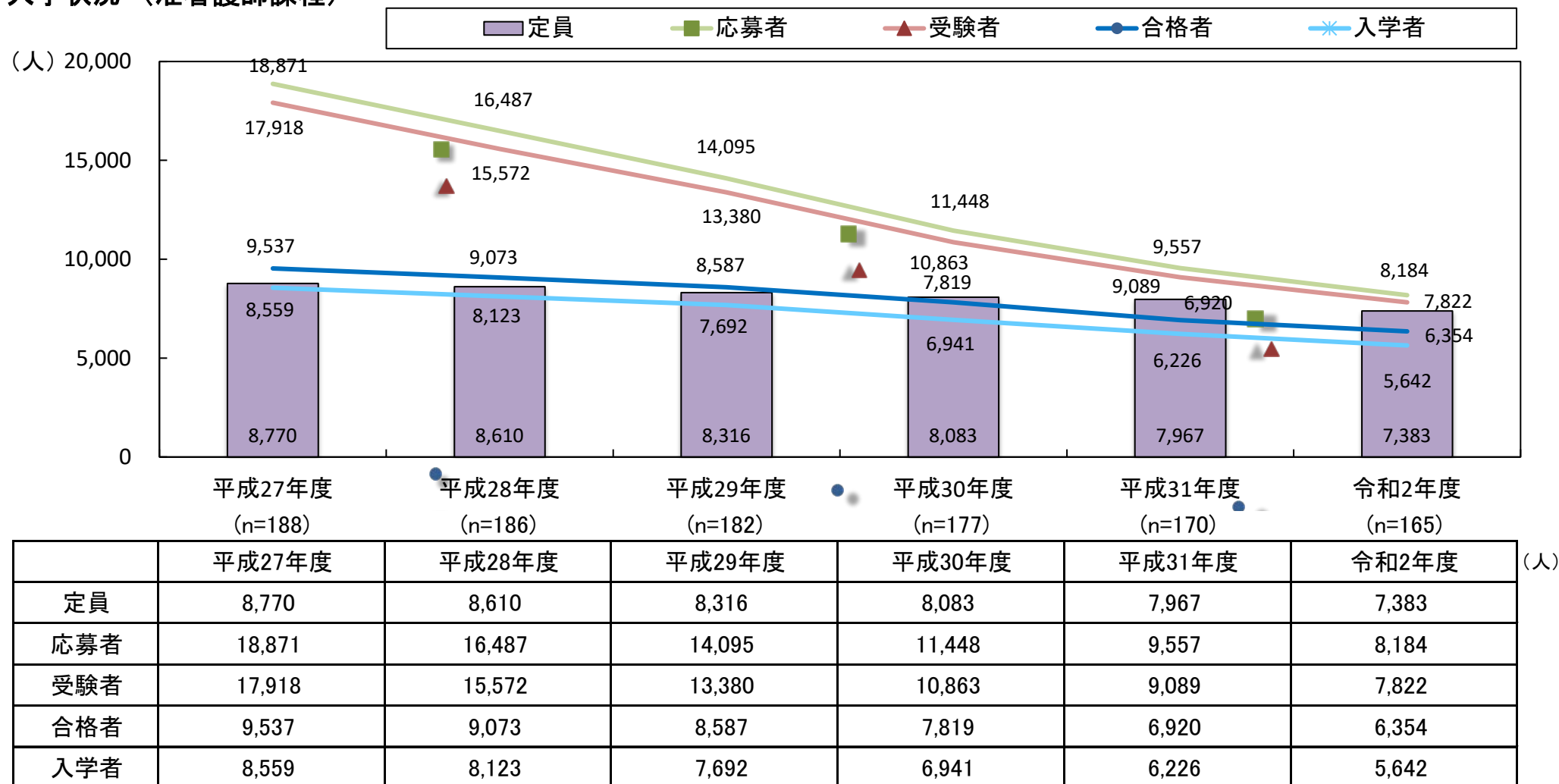
### 1. 学校数の推移



## Ⅱ. 入学状況の推移

准看護師課程の定員は、学校数の減少に伴い、平成27年度と比べ約1,400人減となっている。応募者も減少が続いており、今年度は約8,200人であり、平成27年度と比べて約半数以上の減少となった。  
そのため入学者も大幅に減少し、今年度は5,642人であり、定員を約1,700人下回った。

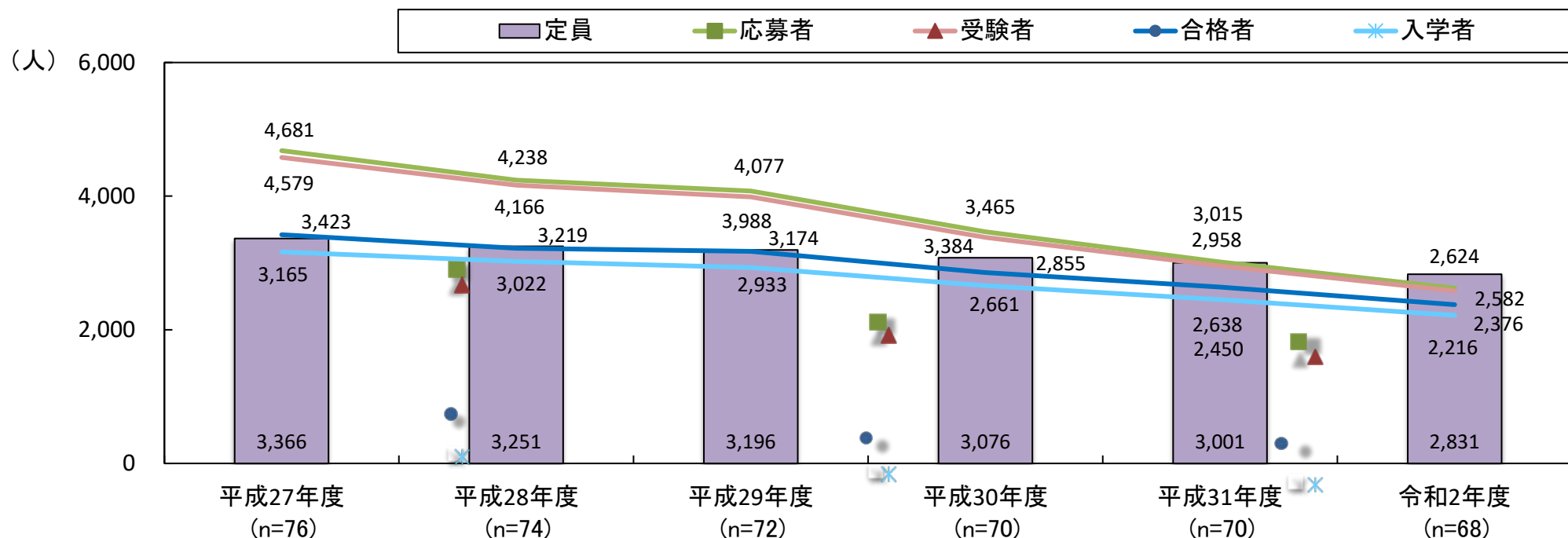
### 1. 入学状況（准看護師課程）



## Ⅱ. 入学状況の推移

看護師2年課程は、平成30年度から応募者の減少が著しく、今年度は応募者が定員を下回る結果となった。入学者数も大幅に減少し、今年度は定員を約600人下回った。

### 2. 入学状況（看護師2年課程）

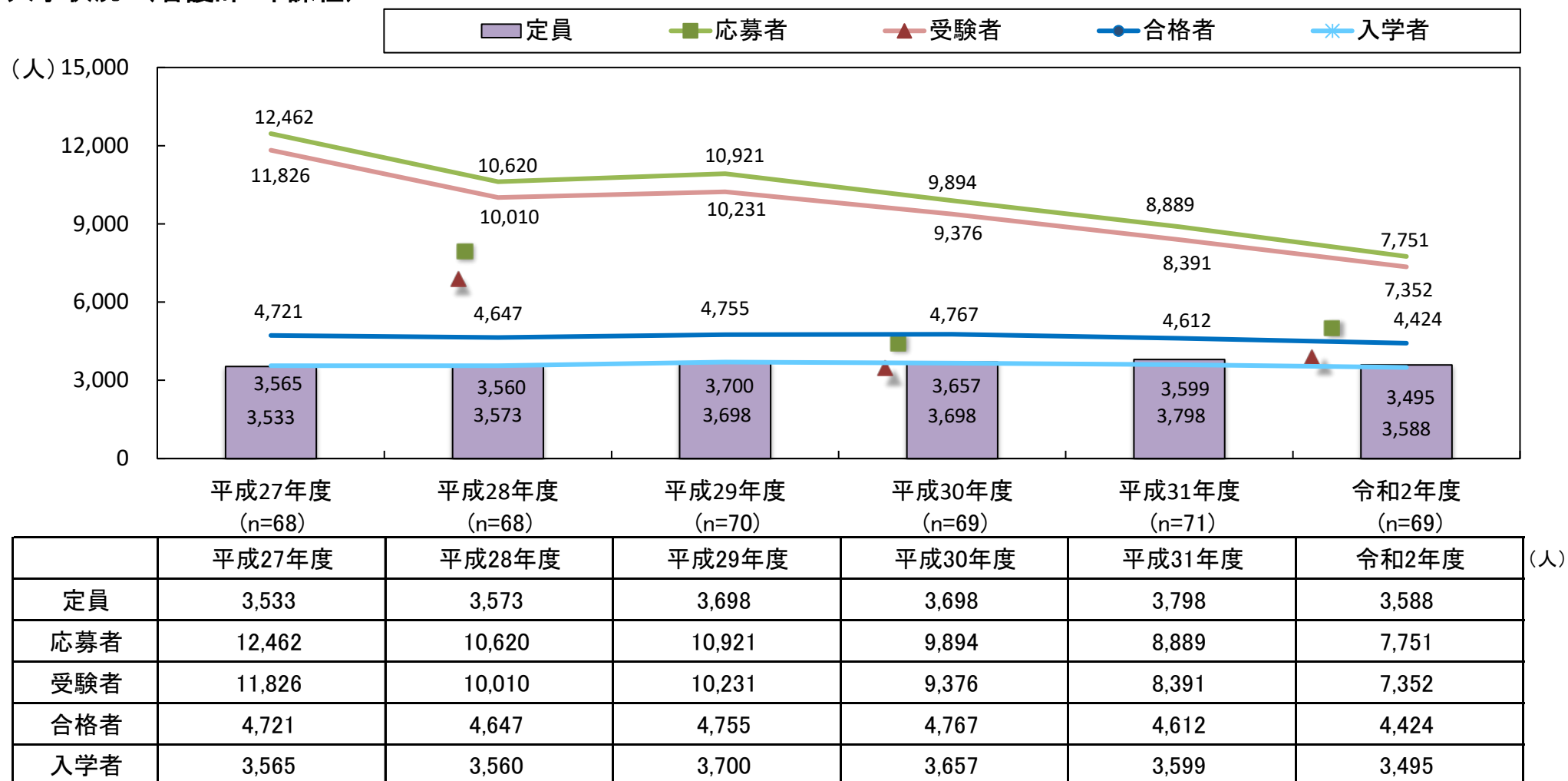


	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	(人)
定員	3,366	3,251	3,196	3,076	3,001	2,831	
応募者	4,681	4,238	4,077	3,465	3,015	2,624	
受験者	4,579	4,166	3,988	3,384	2,958	2,582	
合格者	3,423	3,219	3,174	2,855	2,638	2,376	
入学者	3,165	3,022	2,933	2,661	2,450	2,216	

## Ⅱ. 入学状況の推移

看護師3年課程において、応募者・受験者は減少傾向にあるものの、准看護師課程・看護師2年課程と比べて、定員・入学者は横ばいで推移している。

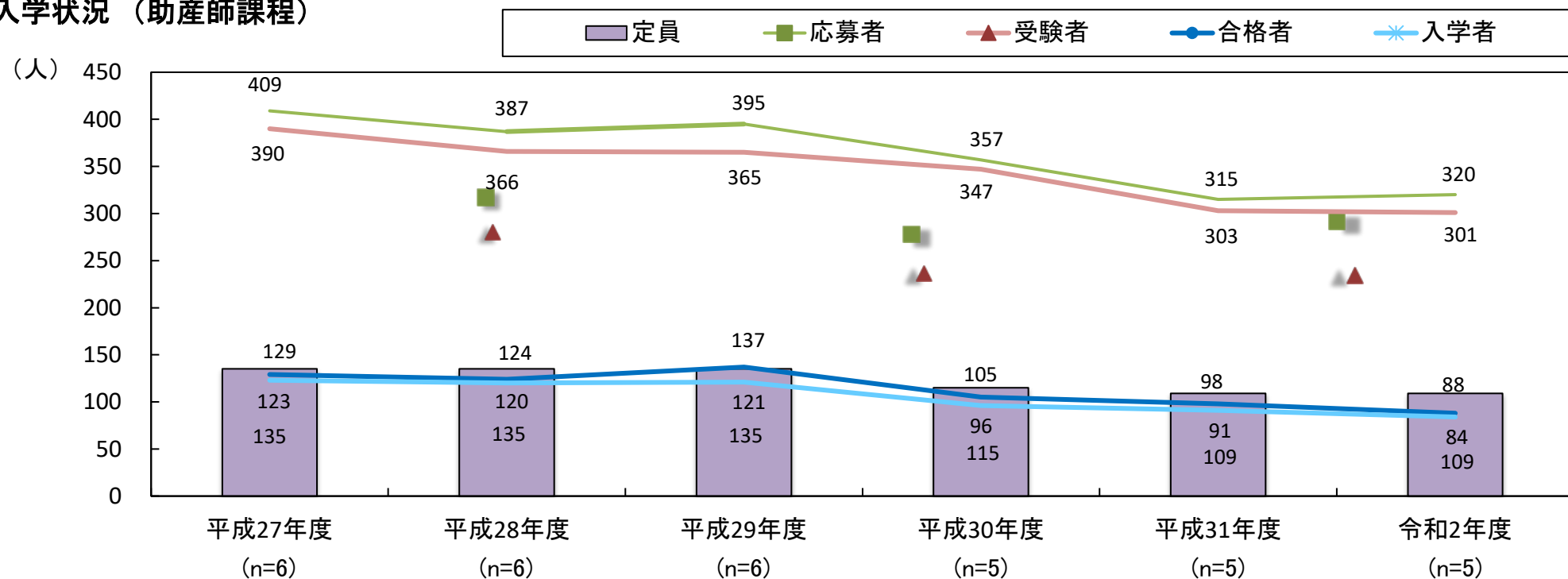
### 3. 入学状況（看護師3年課程）



## Ⅱ. 入学状況の推移

助産師課程についても、平成27年度と比べて応募者が減少傾向にある。今年度の入学者は84人であった。

### 4. 入学状況（助産師課程）



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
定員	135	135	135	115	109	109
応募者	409	387	395	357	315	320
受験者	390	366	365	347	303	301
合格者	129	124	137	105	98	88
入学者	123	120	121	96	91	84

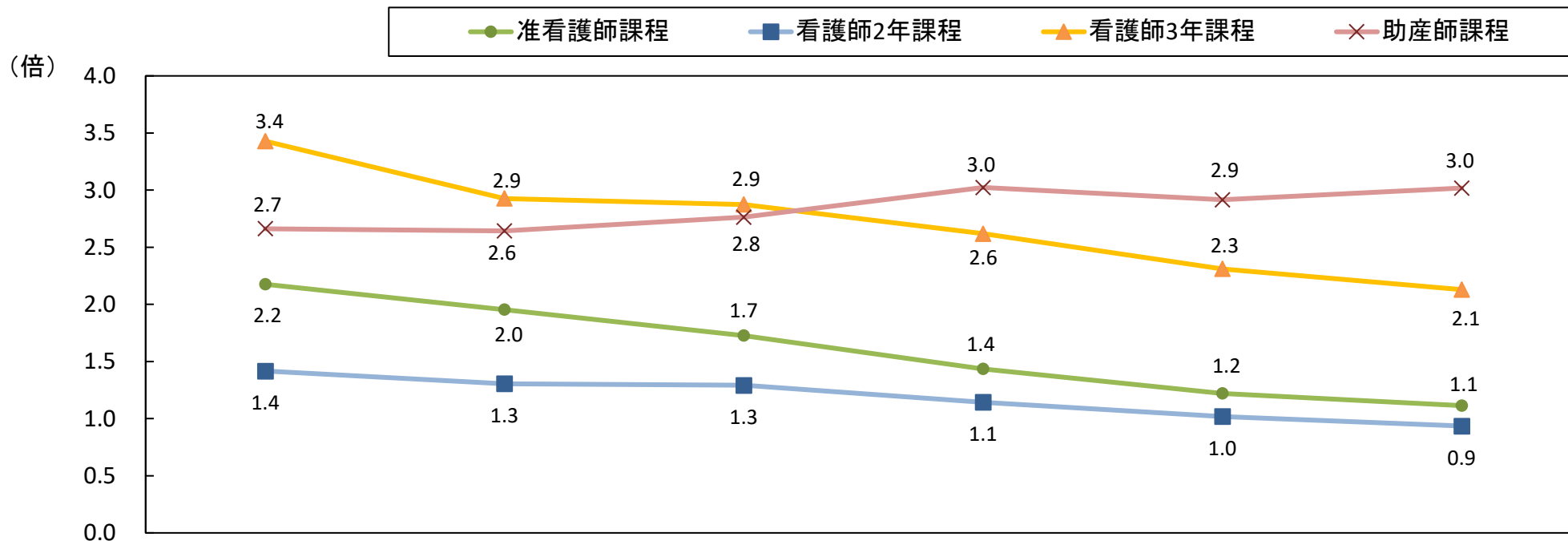
### Ⅲ. 倍率の推移

各課程の倍率(応募者/定員)の推移を示した。

看護師3年課程の倍率は平成27年度までは3倍を超えていたが、その後低下傾向にあり、今年度は2.1倍であった。准看護師課程も以前は3倍程度であったが、今年度は1.1倍にまで低下した。看護師2年課程はここ数年は横ばいが続いていたが、今年度は0.9倍であり、定員を割った。助産師課程については、3.0倍と若干上昇した。

#### 1. 倍率の推移

\* 各校の平均



	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度	
	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率
准看護師課程	(n=188)	2.2	(n=186)	2.0	(n=182)	1.7	(n=177)	1.4	(n=170)	1.2	(n=165)	1.1
看護師2年課程	(n=76)	1.4	(n=74)	1.3	(n=72)	1.3	(n=70)	1.1	(n=70)	1.0	(n=68)	0.9
看護師3年課程	(n=68)	3.4	(n=68)	2.9	(n=70)	2.9	(n=69)	2.6	(n=71)	2.3	(n=69)	2.1
助産師課程	(n=6)	2.7	(n=6)	2.6	(n=6)	2.8	(n=5)	3.0	(n=5)	2.9	(n=5)	3.0

## IV. 入学率の推移

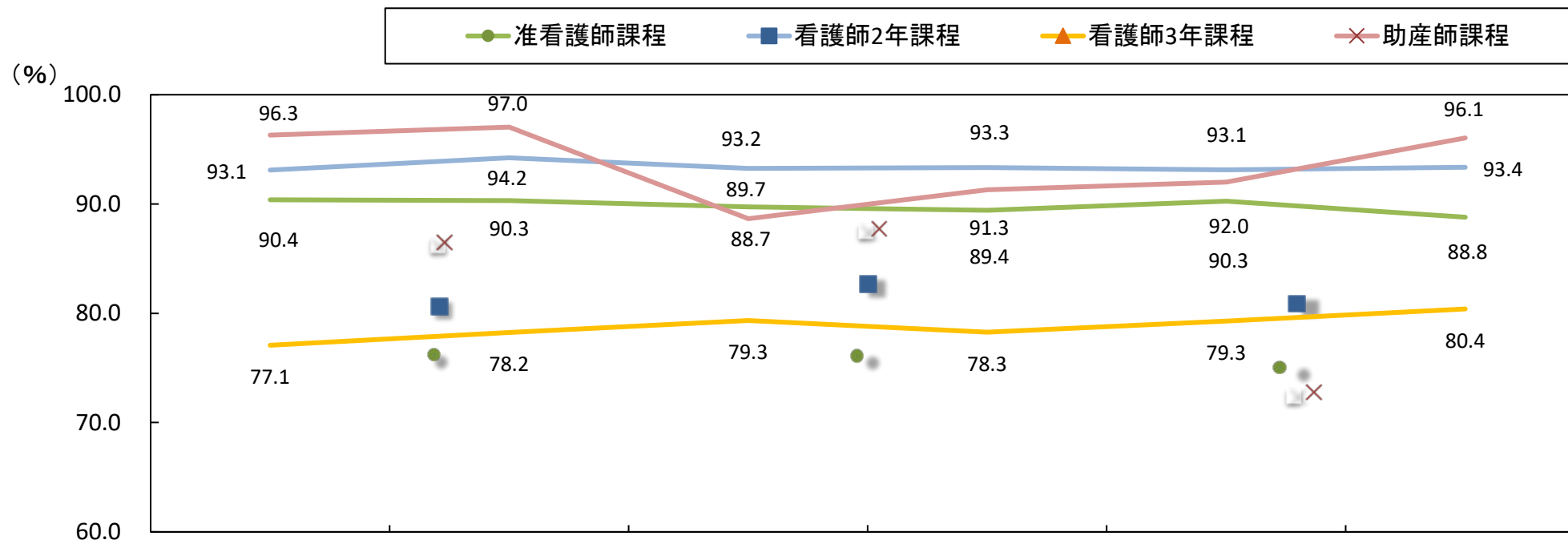
入学率(入学者/合格者)の推移を各課程毎に示した。

看護師2年課程・助産師課程については、概ね90%超の水準で推移しており、特に、助産師については96.1%と高水準であった。

一方、准看護師課程は、今年度90%を割った。また、看護師3年課程については、他の課程に比べ低い水準で推移しており、今年度は80.4%であった。

### 1. 入学率の推移

\* 各校の平均



	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度	
	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率
准看護師課程	(n=188)	90.4	(n=186)	90.3	(n=182)	89.7	(n=177)	89.4	(n=170)	90.3	(n=165)	88.8
看護師2年課程	(n=76)	93.1	(n=74)	94.2	(n=72)	93.2	(n=70)	93.3	(n=70)	93.1	(n=68)	93.4
看護師3年課程	(n=68)	77.1	(n=68)	78.2	(n=70)	79.3	(n=69)	78.3	(n=71)	79.3	(n=69)	80.4
助産師課程	(n=6)	96.3	(n=6)	97.0	(n=6)	88.7	(n=5)	91.3	(n=5)	92.0	(n=5)	96.1

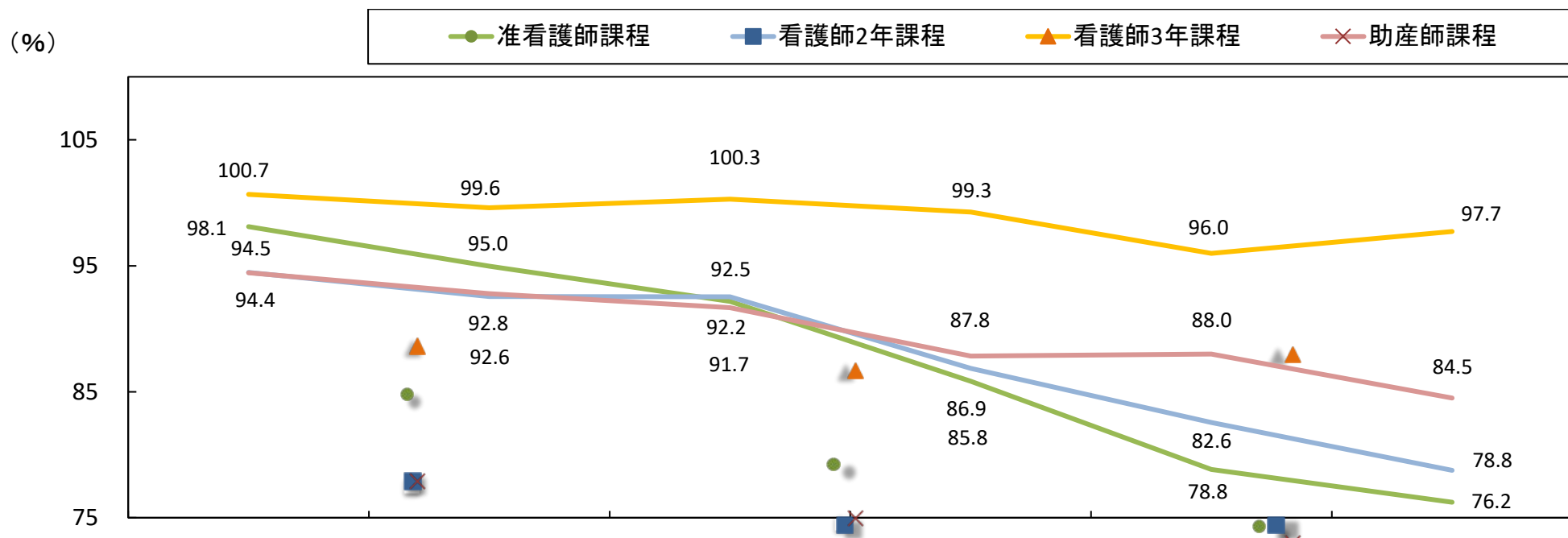


## V. 定員充足率の推移

定員充足率(入学者/定員)の推移を各課程毎に示した。

看護師3年課程は概ね100%に近い高い水準で推移しているが、その他の課程については、今年度はいずれも90%を下回り、昨年度に比べても低下が著しく、定員割れが目立つ結果となった。

### 1. 定員充足率の推移 \* 各校の平均



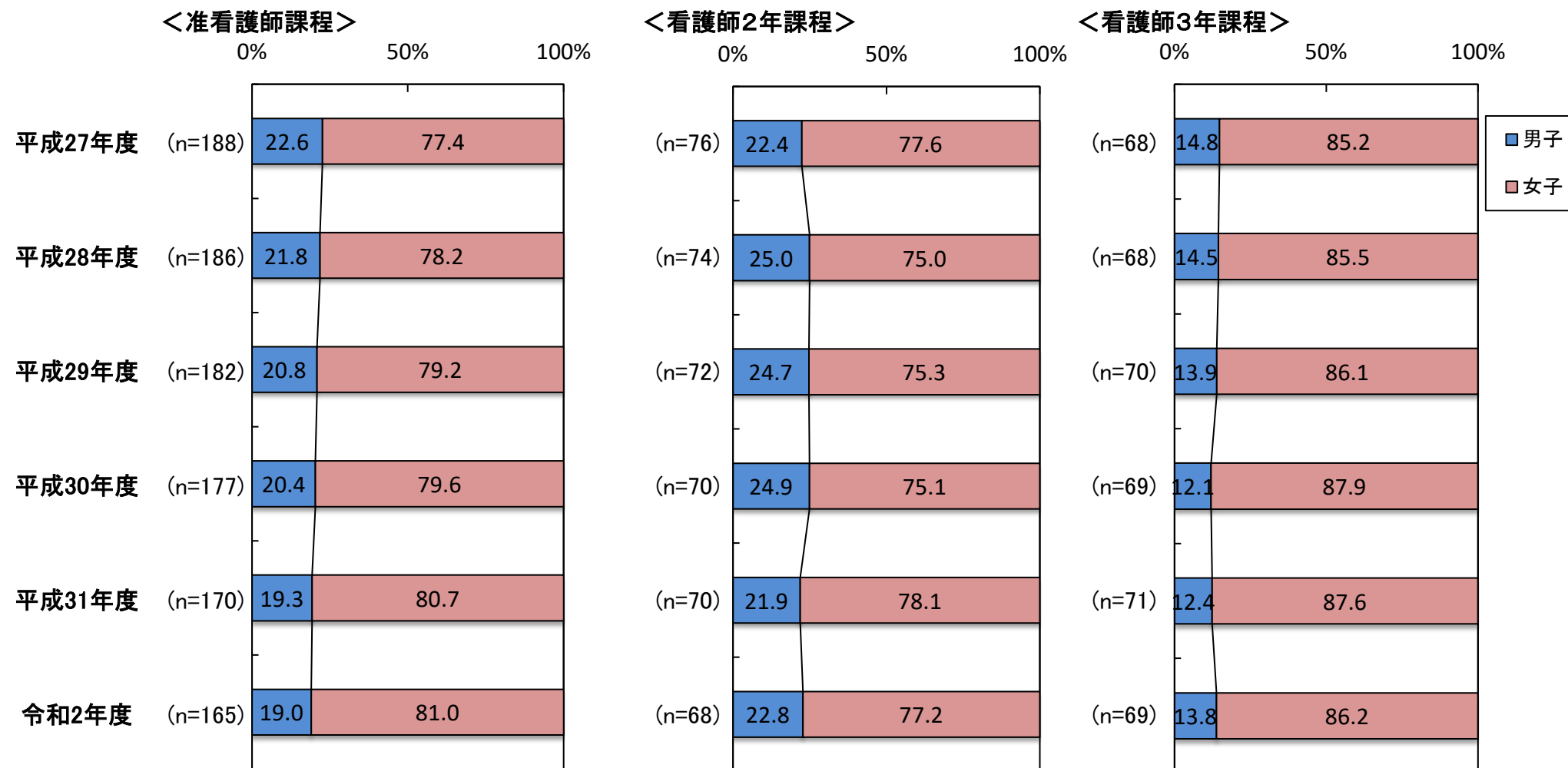
	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度	
	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率
准看護師課程	(n=188)	98.1	(n=186)	95.0	(n=182)	92.2	(n=177)	85.8	(n=170)	78.8	(n=165)	76.2
看護師2年課程	(n=76)	94.5	(n=74)	92.6	(n=72)	92.5	(n=70)	86.9	(n=70)	82.6	(n=68)	78.8
看護師3年課程	(n=68)	100.7	(n=68)	99.6	(n=70)	100.3	(n=69)	99.3	(n=71)	96.0	(n=69)	97.7
助産師課程	(n=6)	94.4	(n=6)	92.8	(n=6)	91.7	(n=5)	87.8	(n=5)	88.0	(n=5)	84.5

## VI. 男子生徒率の推移

男子生徒率は、准看護師課程および看護師2年課程では約20%水準推移している。看護師3年課程は、他の課程に比べてやや低く、今年度は13.8%であった。

### 1. 男子生徒率の推移

\* 各校の平均比率 (n=回答校数)

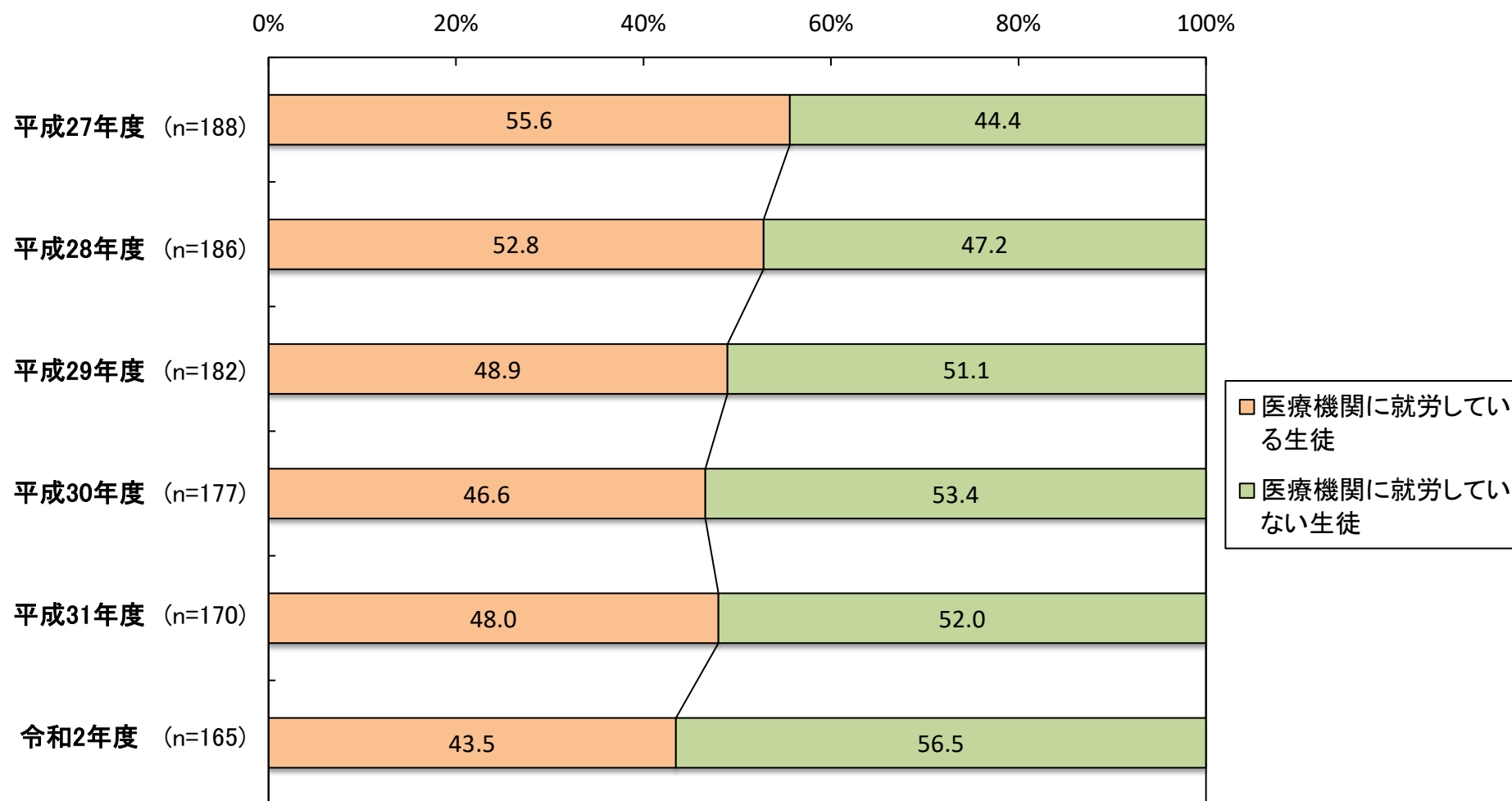


## VII. 医療機関就労生徒率の推移

准看護師課程で学びながら医療機関で就労している生徒の割合は、これまで50%程度で推移してきたが、今年度は43.5%と低下し、近年、医療機関で就労していない生徒の割合が増加傾向にある。

### 1. 医療機関就労生徒率の推移（准看護師課程）

\* 各校の平均比率（n=回答校数）

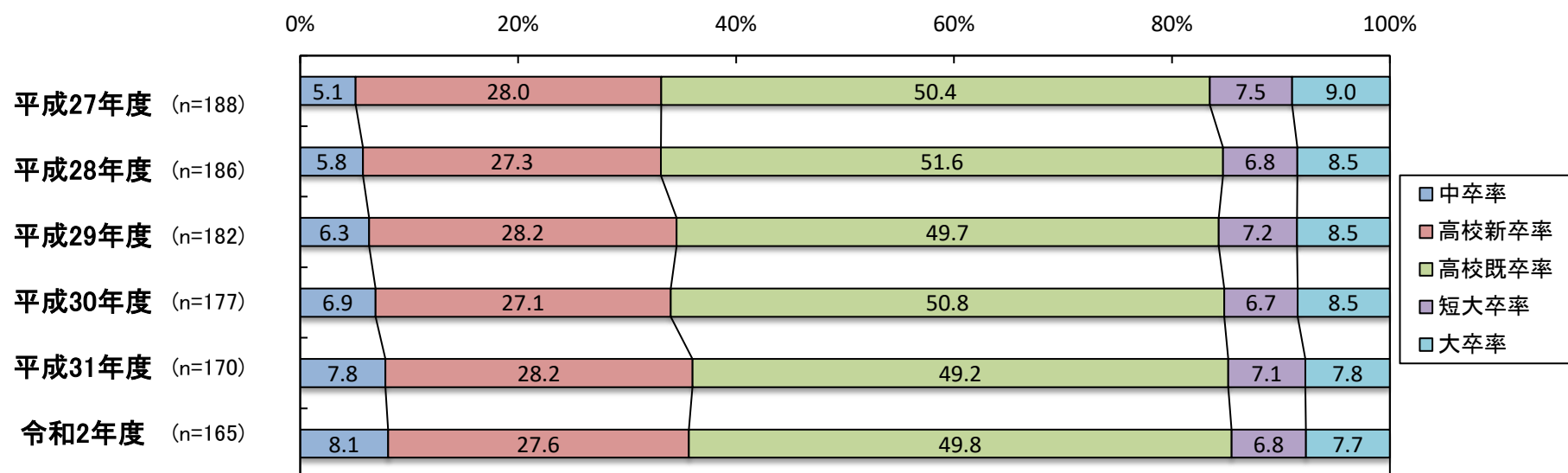


## Ⅷ. 最終学歴の推移

准看護師課程入学者の最終学歴は、概ね、高校既卒が約5割、高校新卒が約3割程度で推移している。短大卒・大卒の割合はやや減少傾向、一方で中卒はやや増加傾向にある。

### 1. 最終学歴の割合（准看護師課程）

\* 各校の平均比率(n=回答校数)



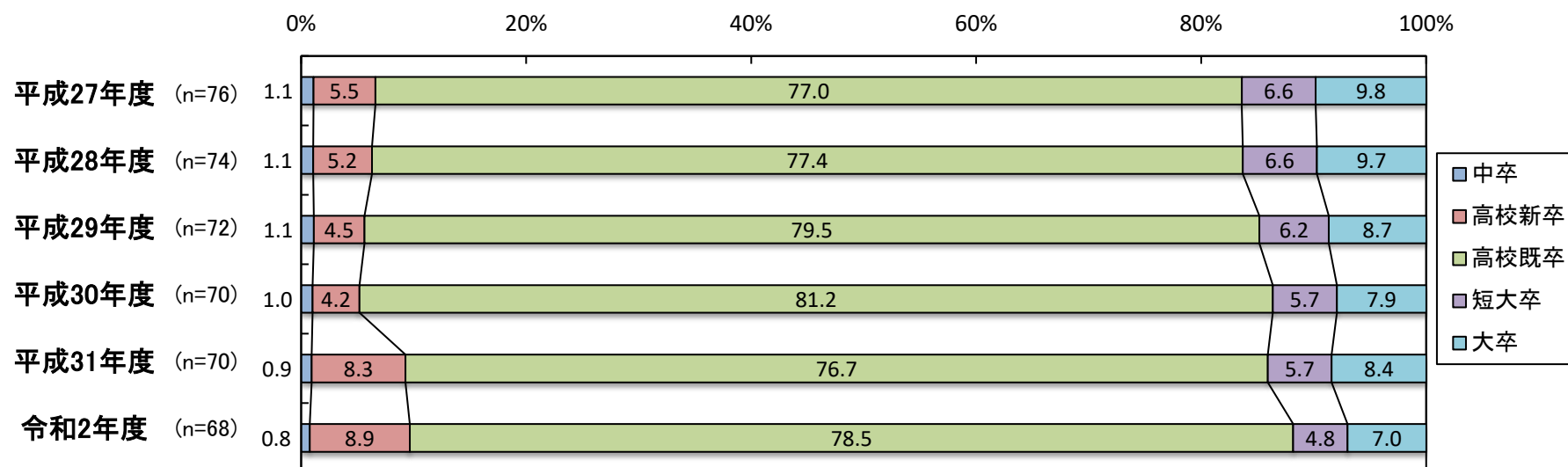
	回答校数	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
		高校中退	高校既卒					
平成27年度	(n=188)	436	294	2,399	4,310	646	768	
平成28年度	(n=186)	469	295	2,220	4,191	553	690	
平成29年度	(n=182)	486	317	2,171	3,826	553	656	
平成30年度	(n=177)	480	290	1,880	3,526	467	588	
平成31年度	(n=170)	486	323	1,755	3,062	440	483	
令和2年度	(n=165)	455	285	1,557	2,810	385	435	

## VIII. 最終学歴の推移

看護師2年課程は、准看護師課程の卒業生(前ページ参照)が入学するため、約8割が高校既卒である。短大・大卒の割合は、今年度11.8%と、減少傾向にある。

### 2. 最終学歴の割合 (看護師2年課程)

\* 各校の平均比率(n=回答校数)



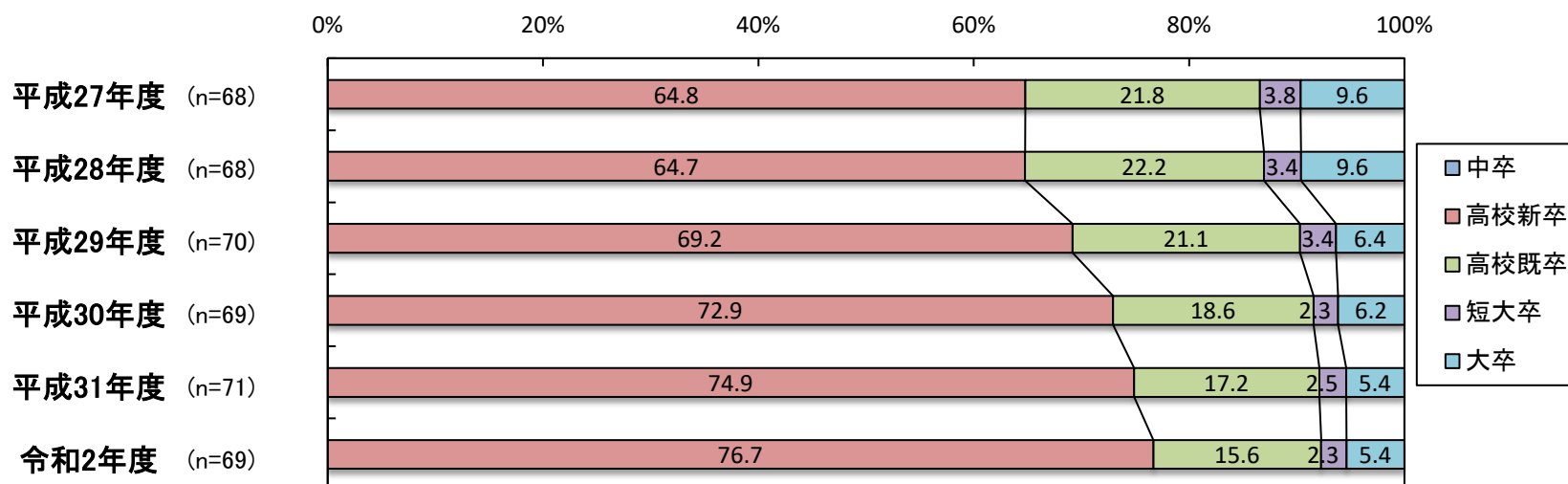
	回答校数	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
		高校中退	高校既卒					
平成27年度	(n=76)	35	19	174	2,437	208	311	
平成28年度	(n=74)	32	11	158	2,339	199	294	
平成29年度	(n=72)	33	12	132	2,333	181	254	
平成30年度	(n=70)	27	12	111	2,160	152	211	
平成31年度	(n=70)	23	10	204	1,878	139	206	
令和2年度	(n=68)	17	5	197	1,740	107	155	

## Ⅷ. 最終学歴の推移

看護師3年課程は、高校新卒が最も多く、増加傾向にあり、今年度は76.7%であった。一方、高校既卒・短大・大卒の割合は減少傾向にあり、今年度は23.3%であった。

### 3. 最終学歴の割合（看護師3年課程）

\* 各校の平均比率(n=回答校数)



	回答校数	中卒	高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
平成27年度	(n=68)	-	2,310	776	135	344	
平成28年度	(n=68)	-	2,304	789	122	342	
平成29年度	(n=70)	-	2,560	781	124	235	
平成30年度	(n=69)	-	2,667	681	84	225	
平成31年度	(n=71)	-	2,695	620	89	195	
令和2年度	(n=69)	-	2,680	545	82	188	

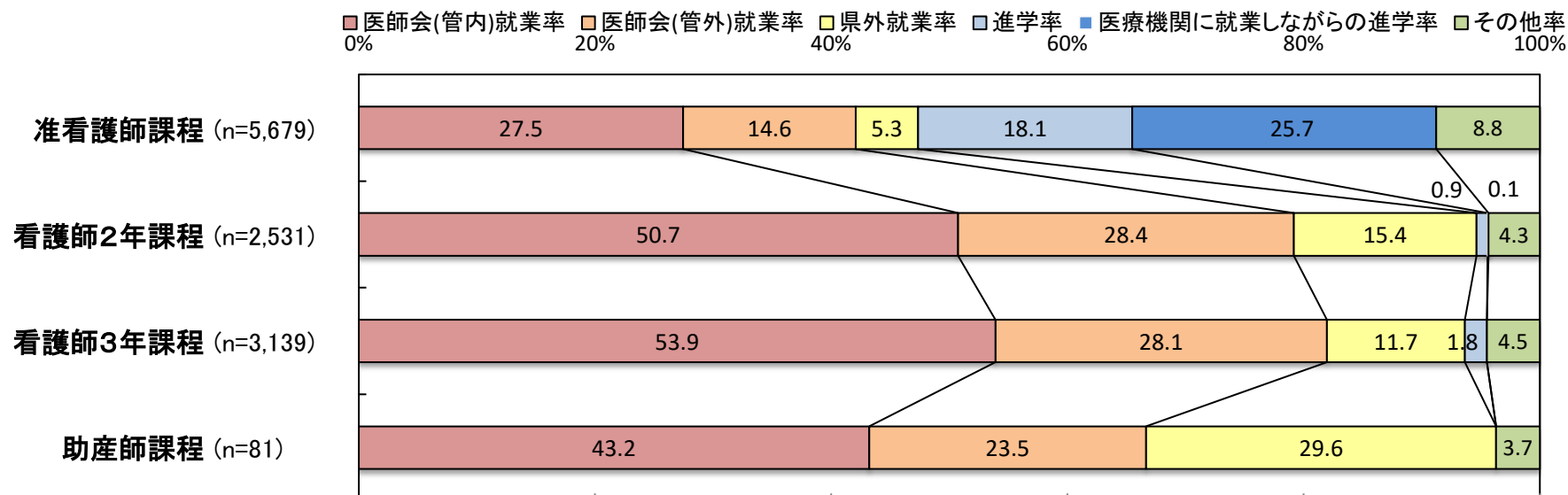
\*大検合格者は高校既卒にカウントしている。(平成23年度は中卒にカウントした。)

## Ⅸ. 卒業後の進路

卒業後の進路を課程別にみると、准看護師課程は課程の性格上、進学率が他の課程と比較して高く43.8%にのぼる。ただし、進学者の半数以上(全体の25.7%)は医療機関に就業しながらの進学であり、全体で約8割が就業していることになる。看護師2年課程、看護師3年課程の就業先は、養成所を設置運営している医師会管内が5割を超え、次いで医師会管外、県外の順となっている。助産師課程は、他の課程と比べて県外就業率が高く、29.6%であった。

### 1. 卒業後の進路

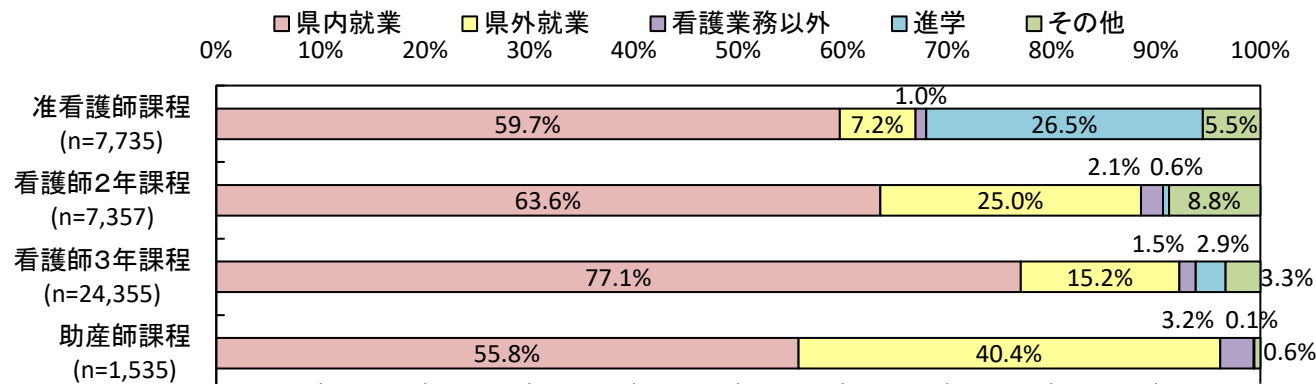
\* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



### <参考>

#### 全国の養成所の卒業状況 (平成31年3月卒業)

※大学・短大を除く

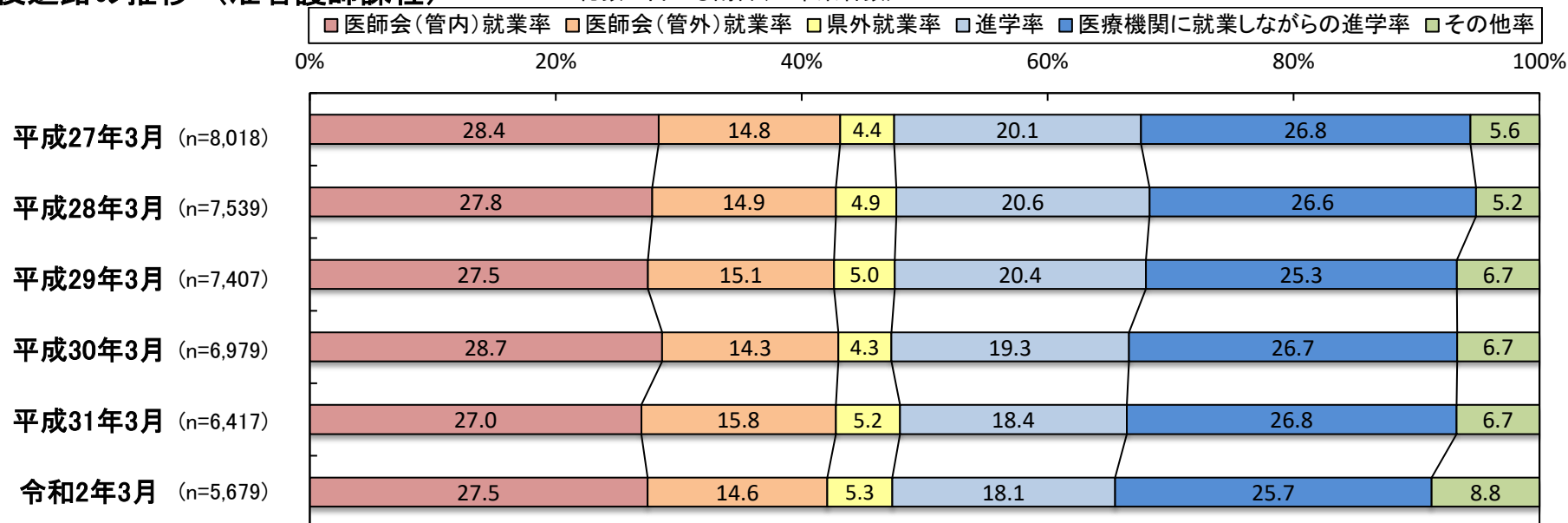


## X. 卒業後進路の推移

准看護師課程の卒業後の推移を見ると、県内(医師会管内+管外)就業率が約40%台である。また、進学(進学+医療機関に就業しながらの進学)についても約40%台で推移している。

### 1. 卒業後進路の推移 (准看護師課程)

\* 総数に占める割合 (n=卒業者数)



	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成27年3月	(n=188)	2,274	1,184	353	1,608	2,149	450
平成28年3月	(n=186)	2,099	1,126	370	1,553	2,002	389
平成29年3月	(n=182)	2,037	1,120	367	1,512	1,874	497
平成30年3月	(n=177)	2,000	999	302	1,348	1,862	468
平成31年3月	(n=170)	1,730	1,015	335	1,183	1,721	433
令和2年3月	(n=165)	1,560	830	300	1,029	1,462	498

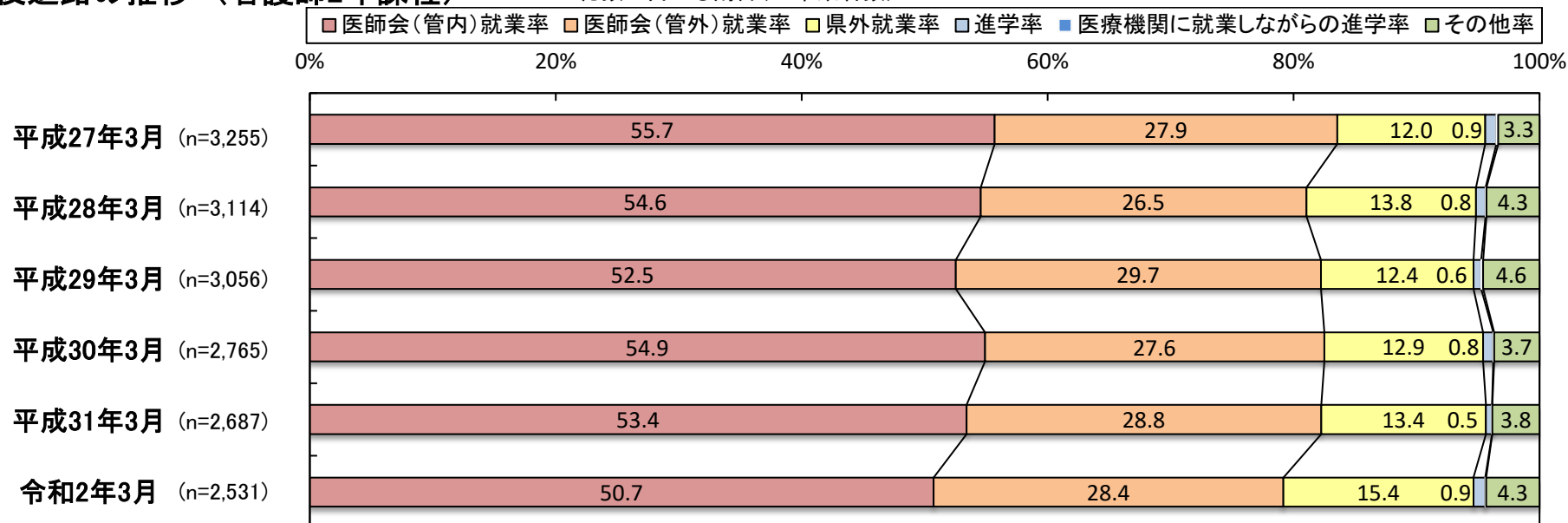


## X. 卒業後進路の推移

看護師2年課程の進路の傾向は、例年、医師会管内の医療機関への就業が約50%超、医師会管外が約30%で推移している。今年度は県外就職率が例年に比べて微増している。

### 2. 卒業後進路の推移（看護師2年課程）

\* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



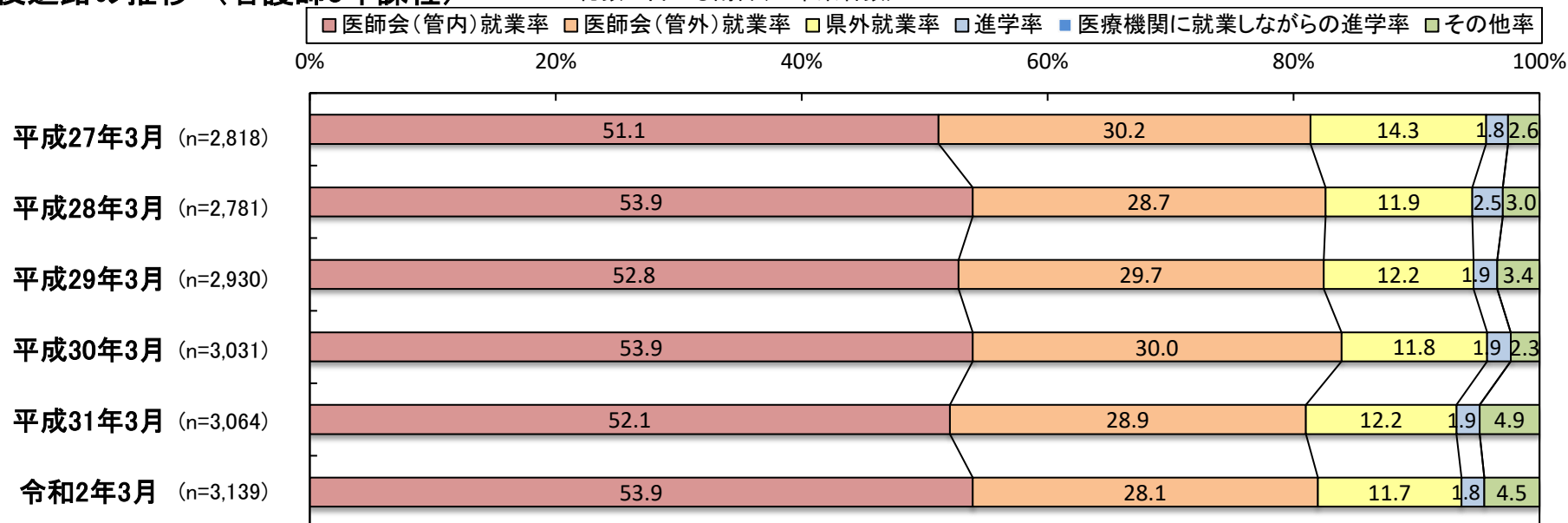
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成27年3月	(n=76)	1,813	907	391	30	5	109
平成28年3月	(n=74)	1,699	825	429	24	3	134
平成29年3月	(n=72)	1,605	908	379	19	5	140
平成30年3月	(n=70)	1,518	763	357	23	2	102
平成31年3月	(n=70)	1,435	775	360	13	1	103
令和2年3月	(n=68)	1,284	720	391	24	2	110

## X. 卒業後進路の推移

看護師3年課程も、前述の2年課程と同様に例年、医師会管内の医療機関への就業が約50%超、医師会管外が約30%で推移している。

### 3. 卒業後進路の推移（看護師3年課程）

\* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



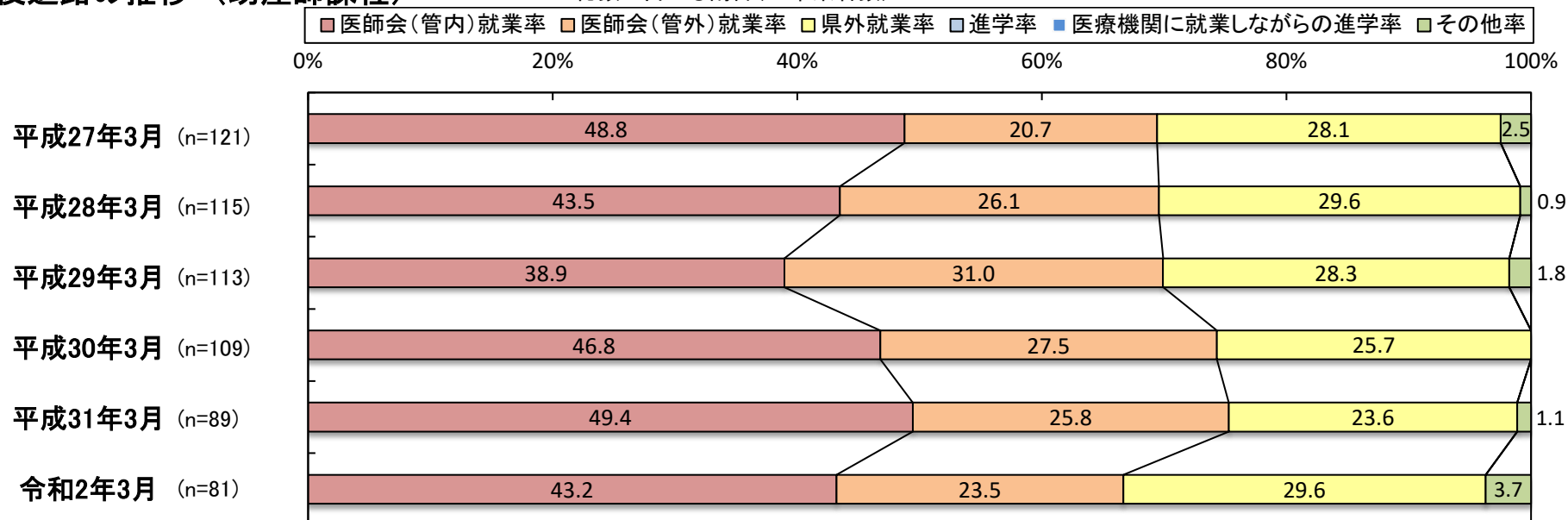
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成27年3月	(n=68)	1,441	852	403	50	0	72
平成28年3月	(n=68)	1,499	798	332	69	0	83
平成29年3月	(n=70)	1,546	870	357	56	0	101
平成30年3月	(n=69)	1,634	909	359	58	0	71
平成31年3月	(n=71)	1,595	887	375	58	0	149
令和2年3月	(n=69)	1,692	881	367	58	0	141

## X. 卒業後進路の推移

助産師課程の卒業後の進路の推移を見ると、医師会管内の就業率が約40%超、医師会管外の実業率が約20%台で推移している。また、昨年度に比べて、県外就職率が6%増加しており、約30%であった。

### 4. 卒業後進路の推移（助産師課程）

\* 総数に占める割合（n=卒業生数）



	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成27年3月	(n=6)	59	25	34	0	0	3
平成28年3月	(n=6)	50	30	34	0	0	1
平成29年3月	(n=6)	44	35	32	0	0	2
平成30年3月	(n=6)	51	30	28	0	0	0
平成31年3月	(n=5)	44	23	21	0	0	1
令和2年3月	(n=5)	35	19	24	0	0	3

### 1. 入学状況

#### <准看護師課程>

- ・ 准看護師課程の応募者は今年度も大きく減少しており、平成27年度と比べて約半数以上の減少であった(P9)。倍率も平成27年度の2.2倍から1.1倍に年々低下している(P13)。
- ・ 入学者の最終学歴の割合は、高校既卒率が49.8%と最も多く、短大・大卒は合計14.5%であった(P18)。看護師3年課程は高校新卒の割合が7割を超える一方で、准看護師課程は、高校既卒や短大・大卒の方が約6割と多く、社会人の学び直しの教育機関としての役割も担っていると言える。

#### <看護師2年課程>

- ・ 看護師2年課程も、応募者数が減少しており、今年度の倍率ははじめて定員を下回り、0.9倍であった(P10、13)。
- ・ 応募者も昨年度に比べ約400名の減となっており、定員の減少(3校170名)を考慮しても減少幅が大きい。今年4月より、2年課程通信制の入学要件の緩和(業務経験7年以上)が行われたことから、その影響が考えられる。

#### <看護師3年課程>

- ・ 看護師3年課程も、応募者数が減少しており、今年度の倍率は2.1倍であった(P11、13)。
- ・ 3年課程で特徴的なのは、入学率(入学者／合格者)が他の課程に比べて低いことである(P14)。合格しても、大学や、学費の安い公立校へ流れていることが考えられる。
- ・ 最終学歴の割合は、高校新卒が7割を超えており、年々増加している。高校新卒が増加傾向にある一方で、高校既卒・短大・大卒者の割合は減少しており、今年度は合計23.3%であった(P20)。

#### <助産師課程>

- ・ 助産師課程も、応募者が減少しており、定員充足率も84.5%に減少している。しかしながら、入学率は96.1%と昨年比べ3%増加した(P14、15)。

## 2. 卒業状況 (P 2 1)

### <准看護師課程>

- ・ 准看護師課程の県内(医師会管内+医師会管外)就業率は42.1%であった。進学(進学+医療機関に就業しながら進学)が43.8%と高いが、進学者の半数以上は医療機関に就業しており、これを合わせると8割の方が地域医療を支えていることがわかる。

### <看護師2年課程>

- ・ 看護師2年課程は、卒業生の79.1%が県内(医師会管内+医師会管外)に就業している。年度が異なるため単純な比較はできないが、平成31年度の全国の2年課程学校養成所の県内就業率(県内就業者数/卒業者数)は63.6%となっており、医師会立養成所卒業者の県内就業率は高いと言える。

### <看護師3年課程>

- ・ 看護師3年課程の県内(医師会管内+医師会管外)就業率は82.0%であった。年度が異なるため単純な比較はできないが、平成31年度の全国の3年課程学校養成所の県内就業率(県内就業者数/卒業者数)の平均は77.1%であり、医師会立養成所卒業者の県内就業率は高いと言える。なお、「看護系大学卒業者」全体に占める「看護師として県内に就業」した者の割合(看護師として県内に就業/卒業者数)は52.3%であり、保健師・助産師等を除く、「看護師として就業」した者の「県内就業」率は62.4%であった。

※ 全国、大学の県内就業率は「看護関係統計資料集」を基に算出

### <助産師課程>

- ・ 助産師課程については、他の課程に比べて県外就業率が29.6%と高い。助産師課程は学校養成所が少ないため(参考:平成31年4月現在助産師養成所は45校(大学等を除く))、医師会立の学校養成所は、県外からの学生も含めて貴重な養成の場となっていることがうかがえる。

## 3. まとめ

- ・ 准看護師課程は今年度は5校が募集を停止し、入学者は6千人を割り、定員を大きく下回る結果となった。また、看護師3年課程においても応募者の減少が続いている。主な要因として、看護系大学が平成27年から平成31年までの間に38校(定員3,661名)増加し、3年課程養成所も10校(定員573名)増加していることが影響していると思われる。  
これらの影響により、医師会立養成所は実習施設や教員の確保が困難となっており、経営面でも非常に厳しい運営を強いられている。医師会立の養成所は県内就業率も高く、地域の看護職員確保に多大な役割を果たしている。もし医師会立の養成所が閉校すれば、地域の看護職員不足は一層深刻なものとなる。厚生労働省や都道府県・市区町村行政による、補助金(地域医療介護総合確保基金)の増額や各種規則の柔軟な運用等、養成の支援が必要である。
- ・ 全体として看護職を目指す者は増えておらず、高学歴志向により養成所から看護系大学に流れているに過ぎない状況である。少子高齢化に伴う労働力不足は我が国全体の大きな問題ではあるが、厚生労働省や都道府県行政においては、看護職希望者の増加に向けて、さらなる施策の実施をお願いしたい。
- ・ また看護師2年課程は、今年度も応募者が大きく減少し、定員充足率も下がった。また、看護師2年課程通信制の入学要件である業務経験年数が7年に短縮され、これによる影響も少なからずあると思われる。全日制・定時制に通学して学ぶのが本来あるべき姿であり、通信制の影響によって、准看護師が卒業後にすぐに進学できる道が閉ざされては本末転倒である。さらなる業務経験年数の短縮を求める声もあるが、慎重な対応が必要である。

# 参考

## 看護系大学、看護師・准看護師養成所の入学状況の推移

### 看護系大学

	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成27年4月	250	21034	127632	116903	39861	22512	6.1
平成28年4月	256	21619	131868	120796	41164	23106	6.1
平成29年4月	267	22656	137438	126497	43171	24007	6.1
平成30年4月	280	23840	148577	136415	45558	25048	6.2
平成31年4月	288	24695	148539	135913	47352	25619	6.0
増減	38	3661					

### 3年課程養成所

	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成27年4月	547	27874	92248	87217	37452	27595	3.3
平成28年4月	548	28281	83118	78459	37264	27694	2.9
平成29年4月	554	28907	82874	78659	37875	28434	2.9
平成30年4月	558	28802	76935	73107	36901	27963	2.7
平成31年4月	557	28447	71258	67611	35732	27197	2.5
増減	10	573					

### 2年課程養成所 高校専攻科含む

	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成27年4月	179	10290	12569	12319	9378	8803	1.2
平成28年4月	176	9765	11240	10974	8643	8190	1.2
平成29年4月	167	9640	10369	10170	8532	8035	1.1
平成30年4月	166	9585	10931	10780	8751	8256	1.1
平成31年4月	162	9370	8950	8816	7835	7379	1.0
増減	-29	-1845					

### 准看護師養成所 高校衛生看護科含む

	学校養成所数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成27年4月	234	10697	25516	24358	11868	10199	2.4
平成28年4月	234	10567	22543	21501	11473	9669	2.1
平成29年4月	231	10163	19556	18836	10727	9143	1.9
平成30年4月	228	10021	16887	16132	10048	8517	1.7
平成31年4月	224	9666	14496	13833	9052	7658	1.5
増減	-19	-1389					

出典:看護関係統計資料集